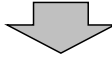


令和3年度 糸生小学校スクールプラン

教育目標 豊かな心を育み、たくましく、ともに学び高め合う子の育成



【児童の実態】

- 素直で優しく、人に思いやりを持って接することができる。
- やるべきことに黙々と取り組むことができる。
- △自分に自信が持てず、消極的になることがある。

【越前町学校教育目標】

全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現

【越前町学校教育スローガン】

個性と協働が共存する学校教育

～個性を発揮し多様な人々と協働しながら課題に取り組む～

【研究主題】

真の対話的な学びの実現

【保護者・地域の願い】

- ・豊かな心を持ち自立した子
- ・明るく健康で心身ともにたくましい子
- ・学ぶ喜びを感じ、自分の考えを表現できる子
- ・地域の良さを知り、ふるさとを誇りに思う子

今年度の目指す児童像

自分の成長を認め、挑戦し続ける子

健康と体力の向上をめざし、考えて行動できる子

目標を持ち、粘り強く考え、思いが伝えられる子

	豊かな心と社会性	健康な心と体	確かな学力
重点目標と数値目標	認め合う仲間づくり ○「自分のよいところを見つけ、友達のよいところを伝えることができた。」と答える児童が90%以上を目指す。 向上心の育成 ○「自分が決めたためあてに向けてあきらめずに取り組んだ。」と答える児童が90%以上を目指す。	心・技・体の向上 ○「体を動かすことが楽しい。」と答える児童が85%以上を目指す。 健康の保持増進 ○「健康を意識して生活することができた。」と答える児童が85%以上を目指す。	粘り強く考える子の育成 ○「問題を解決するために、様々な方法であきらめずに考えることができた。」と答える児童が90%以上をめざす。 対話的な学びがある授業づくり ○「自分の考えを伝えたり、他の子の意見を聞いたりして、自分の考えを深めることができた。」と答える児童が90%以上を目指す。
具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が達成感を味わったり、互いに認め合ったりする場を設ける。 ・学級や個人で月目標に対するためあてを設定し、振り返る場を設ける。 ・「いじめ不登校の未然防止」を目指し、毎週必ず情報交換の場を設ける。 ・「人権教育の充実」を目指し、学級活動、道徳や、縦割り班活動等の特別活動を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育授業や体育的活動で、様々な遊びや運動に取り組ませる。 ・「健康カレンダー」に取り組ませ、自己管理能力の育成を図り、特に高学年の児童においては、健全なネット利用ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員は、児童の課題解決の手助けとなるような方法を考え共に実践していくことで、児童が課題解決の方法を見つけ出せるようにする。 ・自分の考えを分かりやすく相手に伝えるために、伝え方を工夫させる。 ・朝読書はもちろん、親子読書等の読書活動を奨励することで、読書習慣の定着を図る。

◎〈学校業務改善〉

【重点目標】

「親切すぎない教育」を目指し、「子どもを信じて任せる」というスタンスで指導にあたるよう、全職員が意識改革を図る。 → 教師が準備しすぎない。 【数値目標】 超勤時間45時間/月の職員の延べ人数を半減。